

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

2012年06月28日

愛知県知事 殿

提出者

住 所 愛知県大府市共栄町7-1-1

氏 名 愛協産業(株)産業株式会社
代表取締役 長谷川 幸人

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	愛協産業(株)産業株式会社
事業場の所在地	愛知県大府市共栄町7-1-1
計画期間	2012年4月1日から2013年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	建設業・貨物自動車運送業・サービス業
②事業の規模	55億円
③従業員数	303
④産業廃棄物の一連の処理の工程	解体工事現場 現場→収集運搬（委託）→中間処理（委託）→最終処分 建設工事現場 現場→収集運搬（委託）→中間処理（委託）→最終処分

（日本工業規格 A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

社長→建設担当役員→建設部長→建設課長→廃棄物管理担当者→工事担当者
 →現場毎の産業廃棄物適正処理を管理

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（ 23年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	アスコン	汚泥
	排 出 量	569 t	12 t
	(これまでに実施した取組) アスコン・・・全量リサイクル 汚泥・・・水と分離し縮減		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	アスコン	汚泥
	排 出 量	300 t	- t
	(今後実施する予定の取組) アスコン・・・全量リサイクル 汚泥・・・水と分離し縮減		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・解体・建設工事現場ーコンクリートガラ、木くず、石膏ボード、廃プラ、瓦等を 現場分別し、再生処理委託している
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・解体・建設工事現場ーコンクリートガラ、木くず、石膏ボード、廃プラ、瓦等を 現場分別し、再生処理委託を継続する

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項				
【前年度（ 23年度）実績】				
産業廃棄物の種類	紙くず	ガラス・陶器	がれき類	木くず
排 出 量	4 t	19 t	72 t	39 t
紙くず・ガラス・陶器・がれき類・木くず・・・分別回収				
【目標】				
産業廃棄物の種類	紙くず	ガラス・陶器	がれき類	木くず
排 出 量	- t	10 t	35 t	20 t
紙くず・ガラス・陶器・がれき類・木くず・・・分別回収				

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項				
【前年度 (23年度) 実績】				
産業廃棄物の種類	金属くず	コンクリート	混合物	石綿含有廃棄物
排 出 量	9 t	1,484 t	300 t	7 t
金属くず・コンクリート・・・全量リサイクル 混合物・・・・・・・・縮減 赤面含有廃棄物・・・・・・・・分別回収				
【目標】				
産業廃棄物の種類	金属くず	コンクリート	混合物	石綿含有廃棄物
排 出 量	5 t	300 t	96 t	3 t
金属くず・コンクリート・・・全量リサイクル 混合物・・・・・・・・縮減 赤面含有廃棄物・・・・・・・・分別回収				

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項				
【前年度 (23年度) 実績】				
産業廃棄物の種類	石膏ボード	繊維くず	廃プラ	-
排 出 量	44 t	3 t	20 t	- t
石膏ボード・・・分別回収リサイクル 繊維くず・廃プラ・・・分別回収				
【目標】				
産業廃棄物の種類	石膏ボード	繊維くず	廃プラ	-
排 出 量	22 t	1 t	20 t	- t
石膏ボード・・・分別回収リサイクル 繊維くず・廃プラ・・・分別回収				

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 23年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	アスコン	汚泥
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	アスコン	汚泥
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	- t	- t
	(こんご実施する予定の取組) 該当なし		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 23年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	アスコン	汚泥
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	- t	- t
(これまでに実施した取組) 該当なし			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	アスコン	汚泥
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	- t	- t
(こんご実施する予定の取組) 該当なし			

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（ 23年度）実績】

産業廃棄物の種類	紙くず	ガラス・陶器	がれき類	木くず
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

(これまでに実施した取組)
該当なし

【目標】

産業廃棄物の種類	紙くず	ガラス・陶器	がれき類	木くず
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

(こんご実施する予定の取組)
該当なし

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（ 23年度）実績】

産業廃棄物の種類	紙くず	ガラス・陶器	がれき類	木くず
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

(これまでに実施した取組)
該当なし

【目標】

産業廃棄物の種類	紙くず	ガラス・陶器	がれき類	木くず
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

(こんご実施する予定の取組)
該当なし

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（ 23年度）実績】				
産業廃棄物の種類	金属くず	コンクリート	混合物	石綿含有廃棄物
自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
(これまでに実施した取組) 該当なし				
【目標】				
産業廃棄物の種類	金属くず	コンクリート	混合物	石綿含有廃棄物
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
(こんご実施する予定の取組) 該当なし				

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（ 23年度）実績】				
産業廃棄物の種類	金属くず	コンクリート	混合物	石綿含有廃棄物
自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
(これまでに実施した取組) 該当なし				
【目標】				
産業廃棄物の種類	金属くず	コンクリート	混合物	石綿含有廃棄物
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
(こんご実施する予定の取組) 該当なし				

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（23年度）実績】

産業廃棄物の種類	石膏ボード	繊維くず	廃プラ	
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

(これまでに実施した取組)
該当なし

【目標】

産業廃棄物の種類	石膏ボード	繊維くず	廃プラ	
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

(こんご実施する予定の取組)
該当なし

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（23年度）実績】

産業廃棄物の種類	石膏ボード	繊維くず	廃プラ	
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

(これまでに実施した取組)
該当なし

【目標】

産業廃棄物の種類	石膏ボード	繊維くず	廃プラ	
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

(こんご実施する予定の取組)
該当なし

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 23年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	アスコン	汚泥
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	アスコン	汚泥
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	- t	- t
	(こんご実施する予定の取組) 該当なし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 23年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	アスコン	汚泥
	全処理委託量	569 t	12 t
	優良認定処理業者への処理委託量	- t	12 t
	再生利用業者への処理委託量	569 t	- t
	認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	- t
(これまでに実施した取組) 全量リサイクル			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（ 23年度）実績】

産業廃棄物の種類	紙くず	ガラス・陶器	がれき類	木くず
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

(これまでに実施した取組)
該当なし

【目標】

産業廃棄物の種類	紙くず	ガラス・陶器	がれき類	木くず
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

(こんご実施する予定の取組)
該当なし

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（ 23年度）実績】

産業廃棄物の種類	紙くず	ガラス・陶器	がれき類	木くず
全処理委託量	4 t	19 t	72 t	39 t
優良認定処理業者 への処理委託量	4 t	19 t	72 t	- t
再生利用業者への 処理委託量	- t	- t	- t	39 t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t

(これまでに実施した取組)
全量リサイクル

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度 (23年度) 実績】				
産業廃棄物の種類	金属くず	コンクリート	混合物	石綿含有廃棄物
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
(これまでに実施した取組) 該当なし				
【目標】				
産業廃棄物の種類	金属くず	コンクリート	混合物	石綿含有廃棄物
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
(こんご実施する予定の取組) 該当なし				

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度 (23年度) 実績】				
産業廃棄物の種類	金属くず	コンクリート	混合物	石綿含有廃棄物
全処理委託量	9 t	1,484 t	300 t	7 t
優良認定処理業者 への処理委託量	- t	- t	300 t	7 t
再生利用業者への 処理委託量	9 t	1,484 t	- t	- t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
(これまでに実施した取組) 全量リサイクル				

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（ 23年度）実績】

産業廃棄物の種類	石膏ボード	繊維くず	廃プラ	
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

(これまでに実施した取組)
該当なし

【目標】

産業廃棄物の種類	石膏ボード	繊維くず	廃プラ	
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

(こんご実施する予定の取組)
該当なし

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（ 23年度）実績】

産業廃棄物の種類	石膏ボード	繊維くず	廃プラ	
全処理委託量	44 t	3 t	20 t	- t
優良認定処理業者 への処理委託量	44 t	3 t	20 t	- t
再生利用業者への 処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t

(これまでに実施した取組)
全量リサイクル

		【目標】		
		産業廃棄物の種類	アスコン	汚泥
②計画	全処理委託量		300 t	- t
	優良認定処理業者への処理委託量		- t	- t
	再生利用業者への処理委託量		- t	- t
	認定熱回収業者への処理委託量		- t	- t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		- t	- t
			(今後実施する予定の取組) 全量リサイクル	
※事務処理欄				

【目標】				
産業廃棄物の種類	紙くず	ガラス・陶器	がれき類	木くず
全処理委託量	- t	10 t	35 t	20 t
優良認定処理業者への処理委託量	- t	10 t	35 t	- t
再生利用業者への処理委託量	- t	- t	- t	20 t
認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t
(今後実施する予定の取組) 全量リサイクル				

【目標】				
産業廃棄物の種類	金属くず	コンクリート	混合物	石綿含有廃棄物
全処理委託量	5 t	300 t	96 t	3 t
優良認定処理業者への処理委託量	- t	- t	96 t	3 t
再生利用業者への処理委託量	5 t	300 t	- t	- t
認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t
(今後実施する予定の取組) 全量リサイクル				

【目標】				
産業廃棄物の種類	石膏ボード	繊維くず	廃プラ	-
全処理委託量	22 t	1 t	20 t	- t
優良認定処理業者への処理委託量	22 t	1 t	20 t	- t
再生利用業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t
(今後実施する予定の取組) 全量リサイクル				

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。